

スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)駆除剤 登録番号 第23398号

# スクミンベイト<sup>®</sup> 3

( 磷酸第二鉄粒剤 )



- 有効成分 磷酸第二鉄水和物 3.0% (鉄として 0.87%)
- 性 状 淡緑色粒状
- 毒 性 普通物
- 有効年限 5 年
- 包 装 2kg×8袋/ケース

## 【特 長】

1. 有効成分 (磷酸第二鉄) は天然にも存在する成分です。
2. 水生生物に影響が少ない環境に優しい農薬です。
3. 殺貝・食害防止のダブルの効果があります。
4. 使用回数の制限がなく、収穫直前まで使えます。
5. 特別栽培農産物においても使用回数をカウントされない農薬です\*。  
(\* 各地方自治体の定める認定機関判断によりますので、ご不明な場合は関係機関にお問い合わせください)
6. 有機農産物の日本農林規格 (有機 JAS) 別表 2 に適合する農薬です。

## 【適用害虫と使用方法】

作物名	適用害虫名	使用量 (10a当り)	使用時期	本 剤 の 使用回数	使用方法	磷 酸 第 二 鉄 含 む 農 薬 の 総 使 用 回 数
稲	スクミリンゴガイ	2~8kg	発生時	-	散布	-
					無人航空機 による散布	
れんこん		4kg			散布	
					無人航空機 による散布	

## 【上手な使い方】

1. スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ) の活動が活発になり、稲を加害し始める時期が処理適期です。
2. より高い効果を得るために、スクミンベイト<sup>®</sup>3 は水田全体に均一に手撒き又は粒剤散布機で散布してください。

## 【作用性】

スクミンベイト<sup>®</sup>3 の有効成分である磷酸第二鉄は、薬剤を摂食したスクミリンゴガイ (ジャンボタニシ) の消化器官 (そ嚢、肝脾臓) から細胞内に取り込まれます。取り込まれた磷酸第二鉄中の鉄が、消化

器官に病理的变化を引き起こし、スクミリンゴガイは即座に食欲を失くします。

体内に過剰に取り込まれた遊離鉄は、活性酸素発生の要因となり、内蔵機能を破壊、スクミリンゴガイを死に至らせます。鉄をヘモグロビンとして利用する人間や哺乳動物と比較して、鉄を酸素運搬に使用出来ない軟体動物は、鉄に対する耐性が弱い傾向にあります。

## 【製剤・喫食性】

スクミンベイト<sup>®</sup>3はパスタ製法\*で製剤されており、水分を含んでも崩れにくい製剤です。本剤はスクミリンゴガイの好む穀粉を最適に調合した高い喫食性を持つ製剤です。

\*スパゲッティーのように固く乾燥させ、水分で形崩れしにくいベイト製剤処方です。

## 【環境に優しい】

磷酸第二鉄は天然に広く存在する無機化合物で水に不溶性のため、水生生物に対する影響が少ない薬剤です。2013年9月に「水産動植物への毒性が極めて弱いと認められる農薬」（中央環境審議会）に分類されました。米国、EUでも有機栽培適合農薬の有効成分として認められており、広く世界で使用されています。

## 【使用上の注意】

1. 湛水状態で均一に散布してください。
2. 無人航空機による散布をする場合は、次のことに注意してください。
  - ① 散布は散布機種 of 散布基準に従って実施してください。
  - ② 散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
  - ③ 事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整し、飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m離れた位置から圃場内に散布してください。
  - ④ できるだけ風の弱い時間に散布してください。
  - ⑤ 散布薬剤の飛散によって他の動植物等へ影響を与えないよう散布区域の選定に注意するとともに、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
  - ⑥ 薬剤が水源池、飲料用水、養殖池、養魚田などに飛散、流入しないように十分注意してください。
  - ⑦ 使用後の機体散布装置は十分洗浄し、タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。使用残りの薬剤は必ず安全な場所に責任者を決めて保管してください。
3. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

## 【貯蔵上の注意】

直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥し子供の手の届かない場所に密封して保管してください。